



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは

こうへい
山田耕平
です

2023.2.23 No.471

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



「補聴器」購入への助成制度を求める陳情 保健福祉委員会で審査 委員会で趣旨採択 党区議団は採択主張

高齢者補聴器購入費助成制度
を創設している23区各区

実施済	実施 予定	未実施
15区	2区	6区



様々な機会に実施を求め質問を実施。

その間、複数の住民団体が署名運動を継続実施し、その数は3101名にも上っています。

岸本区政で予算化 議会の態度も一変

今年度は今議員任期の最後の年度となり、審査未了の陳情は廃案となります。そのため、私は保健福祉委員会委員長に対して、積極的な陳情審査を要請。要請を受け、今回の審査が実現しました。

3千名以上の陳情署名 住民運動と党区議団で連携

本陳情は、2021年6月に議会に提出され、その後、現在まで陳情審査が行われてきませんでした。当時、同年9月の第3回区議会定例会では、党区議団は高齢者の「補聴器購入費助成条例」を提案。残念ながら、自民・公明・立民等の反対により不採択となりましたが、住民運動と連携し、補聴器購入費助成の実現に向けて、徹底論戦に取り組んできました。

2月17日、杉並区議会保健福祉委員会が行なわれ、「補聴器」購入への助成制度を求める陳情が審査されました。

2021年度第3回定例会に党区議団が提案した「補聴器購入費助成条例」

条例は、65歳以上の非課税世帯に属する区民が、医師の診断に基づき必要な補聴器を購入した際、3万円を上限に区が助成金を支給するものです。

条例の採択に賛成したのは、共産・少数会派連携でした。

■条例提案に対する各会派の態度

会派	自民	公明	共産	連携	立民	平和	無維
賛否	×	×	○	○	×	×	×

自民・公明・立民・平和は条例提案時の態度を一変させ、今回の陳情には趣旨採択を主張した。

陳情審査では、提出者による補足説明も行なわれ、高齢者が補聴器を使用する必要性と共に補聴器の購入費が高いために使用することが出来ない切実な実態が示されました。

また「区民検診の診断項目への聴力検査の追加」「補聴器認定技能者の増員配置」「補聴器相談医の支援体制」等、補聴器購入に留まらず、補聴器を使用しやすい取り組みの拡充が求められました。

党区議団は陳情に全面的に賛同する立場から採択を主張。

自民・公明・立無等の各会派は、健診項目の追加や認定技能者の増員等の主旨に賛同できないとしつつ、助成制度は必要との認識を示し趣旨採択を主張しました。

■陳情に対する各会派の態度

会派	自杉	公明	自民	共産	立無	平和	無維
賛否	趣旨	趣旨	趣旨	採択	趣旨	趣旨	不採択

ハラスメント対策の強化・徹底を迫る



アンケート結果公表

下記アンケート結果は一部抜粋ですが、全文は区ホームページでご覧になれます。下記のQRコードをご活用ください。

**前区長のもとでは改善せず
ハラスメント撲滅宣言へ**

党区議団の一般質問では、前区長のもと、ハラスメントに関する対策が徹底されてこなかった結果であることを指摘。現状と認識を問いました。

岸本区長は「ハラスメント根絶に向けて決意を新たにし、昨年1月ハラスメントゼロ宣言を行なった」と答弁しました。

担当部長は「区長の宣言を皮切りに、全庁あげてハラスメント根絶に向けた対策をスタートした」「ハラスメントが懲戒処分の対象となることを周知していく」「ハラスメントに関する区の諸規定の整理、内容の見直し等検討」と答弁しました。

杉並区職員に関するハラスメント調査

昨年8月～9月にかけて、杉並区は職員にハラスメントに関するアンケート調査を実施しました。その結果、職員にハラスメントについての基本的な周知がされてこなかったことが明らかになりました。

ハラスメントに関するアンケート調査（一部抜粋）

回答数 2,701通（回答率約50%）

- ハラスメントを受けたことがある・・・411人
 - ハラスメントを行ったのは誰か（複数回答可）・・・上司／549人
 - ハラスメントの定義・・・知らない／44%
 - 相談員の設置・・・知らない／56%
- ※調査対象は常勤、再任用、会計年度任用職員で約6,000名



なんでもご相談ください！

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。家族や友人に言えないことでも、お気軽にご相談ください。

山田携帯：090-9973-0941

今週の一コマ

息子のピアノ発表会 立派になった…

息子のピアノの発表会が開催されました。小学校1年生から習っていた息子。イヤイヤながらも頑張って続け、6年生になりました。発表本番でも堂々と見事に弾ききりました。成長を実感します。

子ども達の成長は嬉しくもあり、寂しくもあり…。日々を大切にしようと思います。



外環道 練馬区側工事区間

シールドマシン 着々と南下

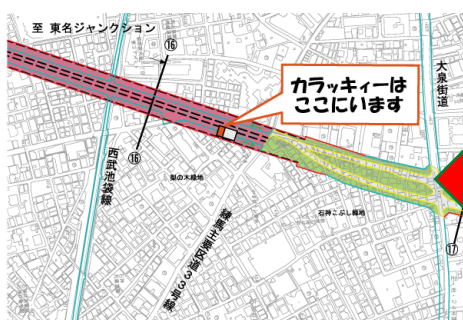
外環道地下トンネル工事の内、大泉ジャンクションから掘進を開始しているシールドマシンが、着々と南下を開始しています。

一方、調布市において、地表陥没・地下空洞を発生させた東名ジャンクションのシールドマシンは工事を停止しており、開通する見通しはありません。

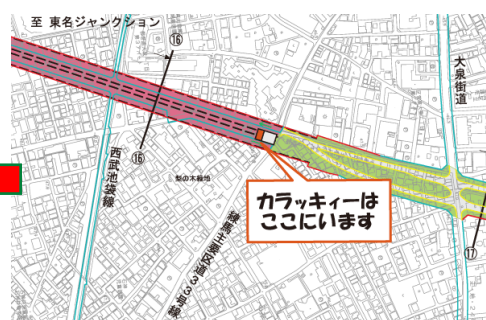
杉並区内は井の頭通りで北側と南側のマシンが繋がり、地下トンネルが開通する計画のため、杉並区の大部分は大泉ジャンクション側のシールドマシンが掘進することになります。

北側においては、既に直近の一週間で50メートル～100メートル近くも掘進を開始しています。様々な問題を抱えたまま、工事が強行されることは許されません。

2月27日（月）には、私が所属する道路交通対策特別委員会が開催されます。担当委員として、外環道計画の即時停止を求め、徹底論戦に臨みます。



2月22日時点の位置



2月16日時点の位置